

キャラクター名 プレイヤー名

種族	ナイトメア	種族特徴	異貌、弱点[土、銀+2]		
生まれ	魔動機師	性別	男	年齢	17
冒険者Lv	3	経歴	大きな遺跡を発見した事がある		
経験点	120		絶対に知られたくない秘密がある 同性の家族が居ない		

		能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
技	9	器用度	10	1		20	3
		敏捷度	10			19	3
体	9	筋力	1	1		11	1
		生命力	2	1		12	2
心	12	知力	6			18	3
		精神力	3	1		16	2

[illegible]

練習技／呪歌／騎芸／賦術		名誉アイテム	点数
名誉点所持	21	/合計	21

技能	技能	基本	基本	基本追加	鎧と盾	必要					
	レベル	命中力	回避力	ダメージ		ランク	筋力	回避力	防護点		
ファイター	0				鎧	ソフトレザ		7		3	
グラップラー	0				盾						
フェンサー	0				その他補正(防具習熟/回避行動　etc)						
シューター	2	5	5	3	回避技能		合計値	0		3	

[illegible]

一般装備品		(消耗チェック)
ガン(12発セット)x2		○□□○□□
ヒーリングポジション		○□□○□□
トラドール		○□□○□□
クロスアーマー		○□□○□□
マギスフィア(小)		○□□○□□
魔晶石2点x5		○□□○□□

アウェイクポジション		○□□○□□
		○□□○□□
		○□□○□□
		○□□○□□
		○□□○□□

所持金	83	G	預金・借金	G
-----	----	---	-------	---

[illegible]

装備品		説明
頭		
耳		
顔		
首		
背中	マギスフィア(中)	
右手		
腰	ガンベルト	
足		
その他		

装備品		説明
左手		

その他メモ	自動失敗 チェック
女手一つで育てられていたものの、街を訪れた際に母とはぐれ、孤児院に流れ着いた。5歳頃の出来事である。はぐれたのでは無くわざと置いて行かれた事には気付きつつも別に不満は無い。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑤
何が起きても面白く考えてしまい、自ら危険に身を投じることが多々ある。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑩
小さいころに、己は他の人と違い成長したら蛮族へとなってしまうのだと思い込み枕を濡らしながら汎用蛮族語の勉強をしていた過去をもつ。しかし本人としては恥ずかしい勘違いかつ黒歴史であるので汎用蛮族語についてのことで褒められると大変良い顔になる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑮
嫌悪されがちな種族である自覚はあるので、己を受け入れてくれている孤児院には感謝している。また、種族による偏見と悪印象を払拭するべくなるべく相手に対して低姿勢で出ようとしている節がある。結果として若干の胡散臭さを得た。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑳
「ちょっと待ってください、あそこにあるのはなんですか？見てきても構わないですか？」	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉕
「この身は損ですよええ。まあ、いいですけど」	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉟
「そこのお嬢さん、少しお尋ねしたいことが……あっ違います暴漢でも何でもありません！！僕はただの通りすがりですから!!道に迷った	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉝